

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2026年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。
（ただし、小学生については、不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートした競技者はすべて失格とする。）

2. 練習について

- (1) 練習会場及び競技場では、逆走、チューブ・牽引ロープ等の器具を使った練習、レーン内にミニハードル・マーク等を置いて行う練習は、危険防止のため禁止とする。
- (2) 投てき練習は危害予防のため、現地での練習のみとする。その際は、競技役員の指示に従って練習すること。
- (3) 三段跳びの練習での踏切板は10mに設置する。
- (4) 走路の使用は原則として以下の通りとする。状況により変更があるときは係員の指示に従うこと。

◎メイン競技場	◆1～2レーン：中長距離	◆3～7レーン：短距離	◆8～9レーン：ハードル
※練習可能時間は8：30～9：10まで			
◎補助競技場	別紙参照		
◎室内練習場	◆1～2レーン：ハードル	◆3～4レーン：短距離	◆5～6レーン：走幅跳
※走方向については、南（1500m スタート地点）→北（200m スタート地点）の一方通行とします。〈厳守〉			

3. 招集について

- (1) 招集所は、本競技場のメインスタンド下の屋内練習場に設ける。（100m スタート地点側）
ただし、招集所へは第4ゲート入口より入場し、ロビーは通らないこととする。
- (2) 招集完了時刻については、トラック競技は競技開始20分前、フィールド競技は競技開始30分前とする。
- (3) 招集の方法については次の通りである。
 - ① 競技者は、招集完了時刻までに招集所内の席で待機し、点呼を受ける。その際、アスリートビブス、スパイク、靴(靴底等)、商標等の点検を受ける。（トラック種目のみ腰ナンバーカードを受け取り、出発までに右腰やや後方につける。）
 - ② ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレイヤー、トランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器の持ち込みは禁止とする。（競技規則6.3.2）
 - ③ 代理人による点呼は認めない。多種目を同時に兼ねる競技者は「多種目同時出場届」（招集所に準備する）を受け取り、1種目目の招集時までには競技者係に提出すること。
 - ④ 招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなして処理する。やむを得ず、棄権する場合は、事前に競技者係に「棄権届」を提出すること。
 - ⑤ アスリートビブスは所定の大きさのままで胸・背部両面に付けること。跳躍競技は胸部または背部につけるだけでもよい。

4. 競技について

- (1) 競走競技における走路順はプログラム記載順である。
- (2) トラック競技で次ラウンド進出者を決める際に同成績があった場合、0.001秒単位で判定して進出者を決める。それでも判定できない場合は同成績とし、抽選により進出者を決める。（競技規則第21.2）
但し、空きレーンがあるか、走る場所がある（800m競争でレーンに複数割り当てる場合を含む）場合、同成績者は次のラウンドに進むことができる。抽選が必要になった場合は、該当競技者にアナウンスで連絡し、大会本部にて当該競技者またはその代理人により抽選を行う。

- (3) 予選出場者が9人以下になった場合は、決勝時刻に決勝を行う。(予選の招集完了時刻に決定)
- (4) トラック競技における決勝出場者の決定は、その競技後、アナウンス及びスコアボードにて発表する。
- (5) トラック競技について、一度の不正スタートで責任を有する競技者は失格とする。ただし、小学生については同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。また、小学生のスタートについて、スターティングブロックの使用は4年生以上の決勝のみとする。1・2年生はスタンディングスタートでもよいが、必ず静止すること。3年生以上はクラウチングスタートのみとする。
- (6) レーンの競走においては、フィニッシュライン通過後も自己レーン(曲線)に従って走ること。
- (7) 3000m以上の長距離種目については、気象状況によっては給水を実施する。
- (8) リレーに使用するマーカーは、1人1か所張ることができる。マーカーは前走者が取り除くものとする。
- (9) リレーのオーダー用紙は、競技者係より受け取り、招集完了時刻の1時間前までに提出すること。決勝においても同様にオーダー用紙を提出すること。

5. 走高跳のバーの上げ方は、下記のとおりとする。(天候により変更する場合がある)

男子	1m40 (練習)	1m45-1m50-1m55	(以降 3cm ずつ上げる)
女子	1m20 (練習)	1m25-1m30-1m35	(")
中学男子	1m25 (練習)	1m30-1m35-1m40	(")
中学女子	1m10 (練習)	1m15-1m20-1m25	(")
小学男女	1m00 (練習)	1m05-1m10-1m15	(")

6. 三段跳びの踏切板は、砂場から男子は11m、女子は8mの位置に設置する。
ただし、当日の気象状況等により変更することがある。

7. スパイクシューズのピンは9mm以下とする。走高跳・やり投げは12mm以下。
小学生は800m以外のスパイクの使用を認める。

8. 各種目3位までの入賞者に表彰状を、小学生の優勝者にはメダルを、小学生のリレー優勝チームのメンバーには盾とメダルを授与する。ただし、表彰式は行わない。正面ロビー賞状置き場に取りに行く。

9. 発病、負傷に対しては応急処置を行うが、以降の責任は一切負わない。

10. 貴重品の管理は各自で行うこと。紛失の責任は負わない。

11. その他注意事項

(1) 選手待機場所は、中2階、メインスタンド、芝サイドスタンドとする。

なお、メインスタンドにおいてはタープテントのみの使用とし、簡易テント等の使用は不可とする。屋内練習場内の場所取りは認めない。

(2) メインスタンドは両日とも7:00開門。

(3) 中2階に場所取りをする際は、参加チーム数が多いため、必要最小限のスペースで設定することとする。

(4) ロビーの通り抜けはできない。競技場への入場・退場は、全て第4ゲートからおこなう。